

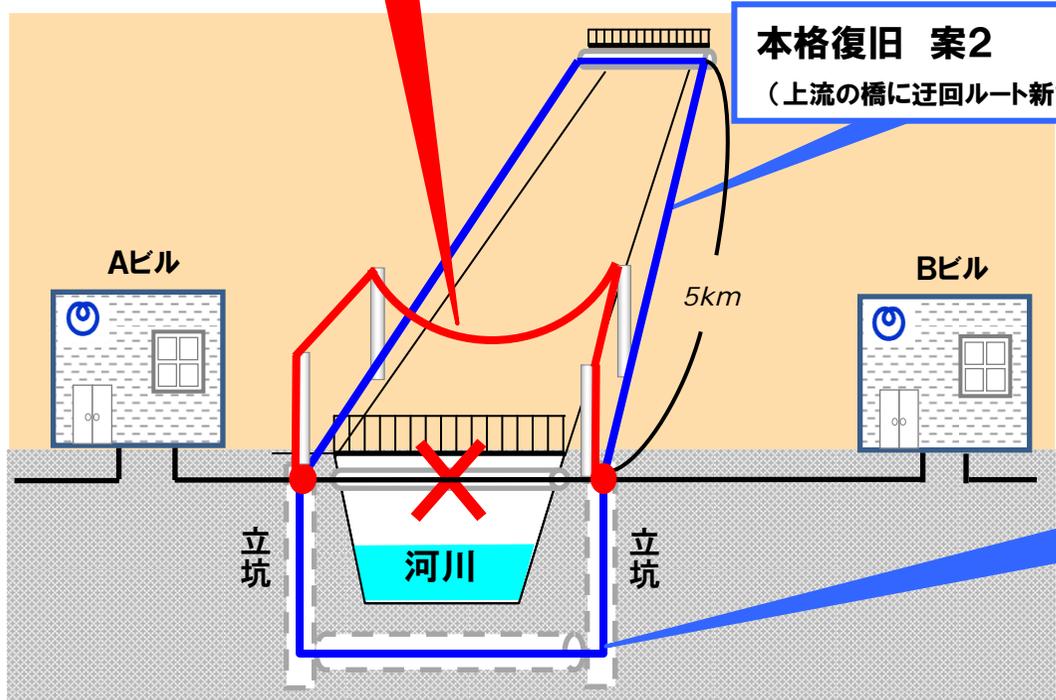
5. 応急復旧設備(中継伝送路)の本格復旧－橋梁区間対策－

- 落橋に伴い流出した中継ケーブルの応急復旧策として、新たに河川上越しに長スパンで敷設。
- 本格復旧時には、河川下越し管路の新設、またはさらに上流の橋への迂回ルート新設により、信頼性向上を図る。
(岩手県陸前高田市の事例)

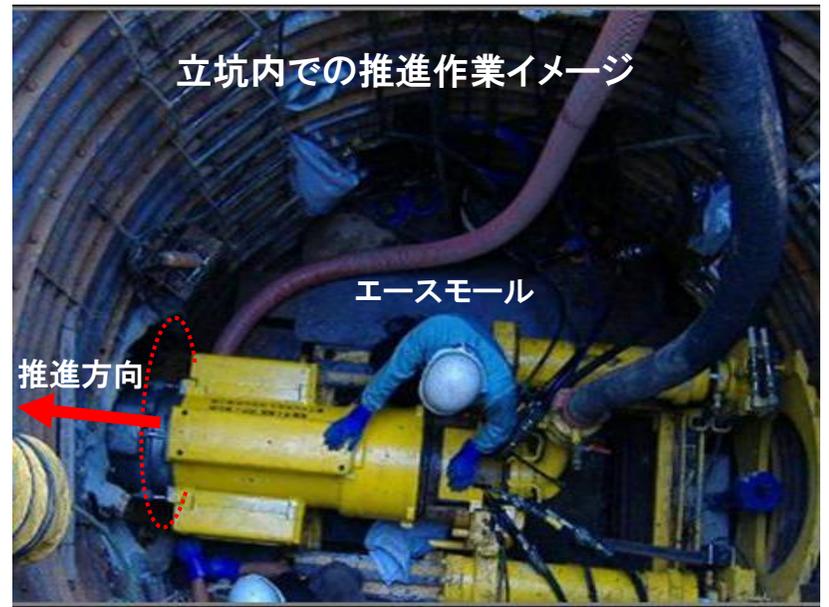
応急復旧 (河川上越しにケーブルを長スパン敷設)



本格復旧 案2
(上流の橋に迂回ルート新設)



本格復旧 案1 (河川下越しのケーブル敷設)



※エースモール: NTTが独自に開発した非開削工法で管路敷設用の掘削工法 5